

令和3年10月19日
愛媛大学

「うわじま∞あいだいプロジェクト」始動！ 教員志望の学生と宇和島の中高生が 地域課題解決プロジェクトを実施

＜令和3年度愛媛大学教育改革推進事業（愛大教育改革 GP）＞

愛媛大学教育学部に在籍する学生有志が、連携協定を結んでいる宇和島市に出向き、宇和島市の中高生とともに地域課題解決プロジェクトを実施しながら、教員に必要なカリキュラム構想力や実践力について学びます。

全6回の活動では、中高生とともにフィールド調査を行って宇和島市の現状や課題について学び、宇和島の魅力や価値を再発見する活動を行います。また、グループに分かれて課題解決活動や成果発表などを行い、互いの絆を深め、キャリア意識を醸成し、表現力を磨くことを目的として実施します。

つきましては、是非取材くださいますようお願いいたします。

記

日時：第1回 令和3年10月23日（土）10：00～17：00

（以降、11月7日、11月23日、12月19日、1月22日、2月19日 全6回開催）

場所：宇和島市中央公民館（ホリバタ）及び宇和島市内各所（第5回のみ愛媛大学）

内容：＜第1回：10月23日の予定＞

1. あいさつ、趣旨説明（宇和島市長 ほか）
2. 交流活動
3. 宇和島市の現状と課題・講話（宇和島市教育長）
4. 市内散策・フィールドワーク（きさいや広場他）
5. ワークショップ（課題設定・意見交流）

駐車場：無し

※報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、近隣駐車場をご利用ください。
（宇和島市中央公民館にご確認ください。）

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学教育学部

准教授 藤原 一弘

TEL：089-927-9531

Mail：fujiwara.kazuhiro.xb@ehime-u.ac.jp

※送付資料3枚（本紙を含む）

宇和島の魅力を発掘し、課題解決に貢献しよう！

うわじま∞あいだい プロジェクト

参加者
募集！

(20名程度)

このプロジェクトは宇和島の中高生と教員を目指す愛媛大学生がチームになり、宇和島市をよりよくするために何が出来るかを考え、自主的に実践していく課題解決型プロジェクトです。この度、ともにプロジェクトを実施する中高生を募集しています。興味のある方はぜひ応募してください！

こんな思いを持っている人はぜひ参加を！

- 地元・宇和島に貢献したい！
- 愛媛大学生と活動してみたい！
- 実践力や表現力を身に付けたい！
- いろんな人とつながりたい！
- 宇和島の魅力をもっと伝えたい！
- 調査や探究・発表が大好きだ！

実施日時	全6回（10時～17時） ①10月23日(土) ②11月7日(日) ③11月23日(火) ④12月19日(日) ⑤1月22日(土) ⑥2月19日(土)
活動場所	ホリバタ（宇和島市中央公民館） 798-0050 宇和島市堀端町1番25号 Tel 0895-25-7514 ※宇和島市内へのフィールド調査に出かける日もあります。 ※第5回は、愛媛大学城北キャンパスで活動を行います。

主催 国立大学法人愛媛大学教育学部

問い合わせ先 TEL 089-927-9531

共催 宇和島市、宇和島市教育委員会

愛媛大学教育学部教育臨床講座 藤原一弘

裏面の注意事項を熟読の上、参加を希望する人は下記申込用紙を記入して、校内の担当の先生に提出するか、もしくは直接ホリバタに持参ください。（※切10月15日）

※切取

下記項目を了承し、「うわじま∞あいだいプロジェクト」に参加申込をします。（チェックしてください）

- 活動中に起こった事故やトラブル等に関しては主催者にその責任を一切問いません。
- 新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じ、宇和島市・愛媛県からの要請に従って活動します。
- 活動中の様子を愛媛大学HP、宇和島市広報などで使用されることを了承します。
- 活動中は、主催者の指示及びホリバタの規則に従って活動します。

参加者氏名 _____ 学校名 _____ 学年 _____

住所 _____

保護者氏名 _____ 印 緊急連絡先(TEL) _____

裏面も記入
してください。

本事業について（趣旨・目的）

本事業は「令和3年度愛媛大学教育改革促進事業（愛大教育改革GP）」の助成を受けて実施するものです。愛媛大学は「学生中心の大学」「地域とともに輝く大学」を目指しています。学生の学びの場もキャンパス内に留まらず、愛媛県をはじめとする地域社会や諸外国をフィールドとする教育プログラムを新たに開発することが求められており、本事業はそのモデルケースとして実証するものです。今回は、宇和島市・宇和島市教育委員会様の協力を得て、教育学部生を中心とした教員志望の学生が地域貢献とカリキュラム構成力・授業力の育成のため、宇和島市の中高生と一緒に、宇和島市をフィールドにした課題解決プロジェクトを実行することになりました。

中高生にとっては、地元の宇和島市を見つめ直す活動を行う中で、学校で身に付けた資質・能力を発揮したり、他の学校の生徒と新たな繋がりを創ったりする機会にしてほしいと思っています。また、地元の国立大学・愛媛大学の学生との関わりの中で将来の進路やキャリアについても考えるきっかけにしてほしいと思います。進路相談や若者同士でしか分からない悩みも相談できます。興味を持たれた方はぜひ参加してください。

本事業の概要

全6回を通して、宇和島市中央公民館「ホリバタ」をメイン会場に、宇和島市をより良くするための課題解決プロジェクトを実施します。愛媛大学生と中高生が大きく3つのグループに分かれ、宇和島市内をフィールド調査したり、専門家や講師から学んだり、愛媛大学で大学の授業を疑似体験したりしながら楽しく活動していきます。最後にはグループごとに成果発表をする機会を設けています。

申込にあたっての確認事項など

- ①参加資格は宇和島市内の学校に通う中高生です。20名程度を募集します。全6回すべてに参加することを基本にしていますが、参加できる回数が多い方に優先的に参加してもらう予定です。少なくとも4回以上は参加できることを条件とします。
- ②1回の活動は10:00~17:00を予定しています。1月22日は8時集合・19時解散になります。
- ③昼食は持参するか、自分で用意してもらいます。私服で参加して構いません。
- ④新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じた活動を実施します。また、愛媛県・宇和島市・愛媛大学の規則や指示に従いながら活動します。そのため、対面での活動が難しい場合は、遠隔での実施に変更する場合があります。（参加者にはその都度連絡します。）
- ⑤本事業は、その成果を愛媛大学の報告書に記載するとともに、愛媛大学の授業で活用します。また活動の様子は愛媛大学HP、宇和島市の広報などに掲載されることがあります。メディア・取材などが入る場合があります。個人情報には十分気を付けて活動しますが、事前にご了承ください。
- ⑥活動をスムーズに進めていくために、グループの大学生とWEB会議システムなどを使って、協議や準備をすることがあります。そのため、可能な範囲で連絡先を交換する場合があります。
- ⑦本事業において発生した事故、怪我、トラブル等に関しては主催者はその責任を負いません。なお、本事業では、民間保険会社の「レクレーション保険」に加入し、その範囲内で対応します。

本事業の連絡先

（大学生側）愛媛大学教育学部教育臨床講座 藤原一弘

TEL 089-927-9531 e-mail fujiwara.kazuhiro.xb@ehime-u.ac.jp

（中高生側）宇和島市中央公民館 西尾祥之

TEL0895-49-7112 e-mail nishio-yoshiyuki@city.uwajima.lg.jp



愛媛大学生とUWAJIMAの魅力と可能性を再発見に行こう！

1. 活動に参加できる日の番号に○を付けてください。

（全て参加が基本ですが、できない場合は参加できる日が多い人を優先的に採用します。4日以上参加できるようにしてください。）

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ① 10月23日（土） | ② 11月 7日（日） | ③ 11月23日（火） |
| ④ 12月19日（土） | ⑤ 1月22日（土） | ⑥ 2月19日（土） |

2. 活動する際に主催者が留意しておくことなどがあれば記入してください。（既往症・配慮事項など）

3. 今後の連絡はメールアドレスで行います。普段よく確認しているアドレスを記入してください。